

Integration of Chemistry and Life Science

化学と生命科学の融合研究領域である、ケミカルバイオロジーのセッションです。Tadeusz Molinski 博士 (University of California, San Diego) をはじめとする13人の方に、この分野の最前線について講演していただきます。2日午前、3日午前、メインホールです。

Life Science Work Shops IV (Systems Biology)

Dr. Arthur D. Lander 博士 (University California, Irvine) の基調講演ほか4題の講演があります。生き物の仕組みを数理モデルで説明しようとする本テーマ、筑波大学で普段は聞くことのできない分野のお話です。UCI の Systems Biology 教育プログラムの紹介もあります。4日午後、メインホールです。

TSUKUBA GLOBAL SCIENCE WEEK 2013

筑波大学開学 40+101 周年の式典に引き続き、**"TSUKUBA GLOBAL SCIENCE WEEK"** を開催する運びとなりました。本国際シンポジウムでは、**"Exploring Human Science"** をテーマとして世界10カ国から一流の研究者と大学院生を招聘し、3日間に渡って教育研究交流を深める予定です。また、大学間国際交流を図る絶好の機会です。皆様方の参加を心よりお待ち申し上げます。16に及ぶセッションの一部を紹介します。

Oct 2-4

会場：つくば国際会議場

Global Challenges in Public Health & Nursing

地球規模の健康問題を学際的な視座で解き明かすセッション。途上国のエイズ研究で世界的に著名な Francois Dabis 教授 (University of Bordeaux 2) をはじめ、世界中で活躍する国内外の研究者が多数参加します。3日、4日、406室です。

Dance Performance

University California, Irvine と筑波大学の学生が共同でダンスを創作。メディアアーティストとして著名な John Crawford 教授 (UCI) の開発した Dance-IT 技術により、目の前のダンスが、同時に映像変換されてスクリーン写され、そこでは違う世界が広がるという、不思議な感覚にとらわれるステージです。

3日午後、メインホールです。

Student Presentations

筑波大学の大学院生が、海外から招待した学生と、研究発表でバトルします。次の世代を担う研究者同士の真剣勝負です。口頭発表部門とポスター部門があります。2日午後 (406室)、3日午後 (大ホール)、4日午前 (大ホールと406室) です。

Developing a future-oriented global doctor/researcher

ロボットスーツ HAL で著名な山海先生をはじめと、国内外から10題の講演があります。ロボット工学や再生医療の医学への応用、学生および医師の国際交流の在り方など、これからの医療、医学教育の国際連携を考えさせるセッションです。3日午後、304室です。



創基41年 筑波大学40周年記念
40th anniversary of University of Tsukuba



筑波大学
国際担当副学長
キャロライン ベントン



<http://www.md.tsukuba.ac.jp/int.office/tgs2013/>